



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年7月31日

上場会社名 NSユニテッド海運株式会社 上場取引所 東
コード番号 9110 URL <https://www.nsuship.co.jp>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）山中 一馬
問合せ先責任者 （役職名）経理グループマネジャー （氏名）曾根 博一 TEL 03-6895-6400
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	54,833	△12.0	3,725	△36.3	2,910	△58.3	5,954	4.5
2025年3月期第1四半期	62,344	12.5	5,848	0.3	6,978	△11.2	5,697	△8.6

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 4,787百万円（△13.7％） 2025年3月期第1四半期 5,545百万円（△9.9％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	252.65	—
2025年3月期第1四半期	241.75	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	284,221	164,579	57.9
2025年3月期	287,948	162,738	56.5

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 164,579百万円 2025年3月期 162,738百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	115.00	—	125.00	240.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		105.00	—	105.00	210.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	107,000	△16.9	8,000	△31.7	6,900	△31.7	9,600	4.9	407.37
通期	207,000	△16.3	15,100	△25.3	13,000	△31.6	16,400	△11.9	695.93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	23,970,679株	2025年3月期	23,970,679株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	405,051株	2025年3月期	405,034株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	23,565,632株	2025年3月期1Q	23,565,734株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。なお、本日付で「2026年3月期 業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を別途開示しておりますので併せてご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は、2025年7月31日（木）に当社ウェブサイトに掲載致します。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	増減額 (増減率)
売上高	62,344	54,833	△7,511 (△12.0%)
営業利益	5,848	3,725	△2,123 (△36.3%)
経常利益	6,978	2,910	△4,068 (△58.3%)
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,697	5,954	257 (4.5%)
為替レート(円/US\$)(3ヶ月平均)	153.33	145.67	△7.66 (△5.0%)
燃料油価格※(US\$/MT)(3ヶ月平均)	556	553	△3 (△0.5%)

※適合油を含む全油種平均価格を基に算出

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日から2025年6月30日までの3ヶ月間)の売上高は548億33百万円(前年同期比75億11百万円減)、営業利益は37億25百万円(前年同期比21億23百万円減)、経常利益は29億10百万円(前年同期比40億68百万円減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は59億54百万円(前年同期比2億57百万円増)となりました。

当第1四半期連結累計期間の外航海運事業において、ドライバルク市況につきましては、中国の春節以降、戻り基調が継続しましたが、米国の関税・通商政策による経済減速が懸念され、当期の平均用船料は全船型において前年同期を下回りました。ケープ型撒積船(18万重量トン型)市況は、南米積み鉄鉱石や西アフリカ積みボーキサイトの出荷が堅調に推移し、主要5航路平均用船料は6月中旬に一時日建て3万ドルを上回りましたが、月末にかけて2万ドルを割り込みました。パナマックス型以下の中小型撒積船(2～8万重量トン型)は、石炭の海上荷動きが低調、またパナマ運河通航制限が緩和されたことで実質的に船腹供給が増加し市況は伸び悩みました。VLGC(大型LPG運搬船)につきましては、堅調な米国のLPG出荷に加え中東情勢悪化に伴う船腹手配に対する不安から市況は高水準を維持しました。

このような状況下、為替レートが前年同期比円高で推移したことにより経常利益段階では減収減益となりましたが、船隊整備の一環として売却した老齢船の売船益を特別利益に計上し、四半期純利益は増益となりました。

内航海運事業において、ドライバルクにつきまして、鉄鋼関連貨物は、自動車生産が回復基調となりましたが、国内粗鋼生産は前年同期比で伸び悩み、鋼材、鉄鋼原料共に輸送量は概ね横ばいで推移しました。セメント貨物は建設現場の人員不足や建設コスト高騰の影響を受け輸送量は前年同期を下回りましたが、電力関連貨物は火力発電所の稼働率上昇により、前年同期を上回りました。タンカーにつきましては、LNG輸送は増加したものの、LPG輸送は運航隻数減少の影響により輸送量は減少しました。

このような状況下、燃料費低下に伴う運航採算の改善、効率運航に努めたことで、内航海運事業の業績は前年同期比で増収増益となりました。

なお、当社グループの事業構成は海上輸送業がほぼ全体を占めており、連結売上高に占める外航海運事業の割合は約9割、内航海運事業の割合は約1割となっています。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は2,842億21百万円となり、前連結会計年度末比37億27百万円の減少となりました。このうち流動資産は現金及び預金の増加等により、22億56百万円増加しました。固定資産は船舶の減少等により、59億83百万円減少しました。

負債合計は前連結会計年度末に比べ、55億68百万円減少して1,196億42百万円となりました。流動負債は未払法人税等の減少等により、7億43百万円減少しました。固定負債は長期借入金等の減少等により、48億25百万円減少しました。

純資産合計は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上と配当金支払いの差引による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ18億41百万円増加し、1,645億79百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	中間連結会計期間				通期			
	期初予想	今回予想	増減額	増減率	期初予想	今回予想	増減額	増減率
売上高	101,000	107,000	6,000	5.9%	201,000	207,000	6,000	3.0%
営業利益	6,000	8,000	2,000	33.3%	13,000	15,100	2,100	16.2%
経常利益	5,000	6,900	1,900	38.0%	10,000	13,000	3,000	30.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	8,000	9,600	1,600	20.0%	14,000	16,400	2,400	17.1%

今回予想における対米ドル円換算率及び燃料油価格の前提は以下の通りです。

	上期	下期
対米ドル円換算率	US\$=145.33円	US\$=140.00円
燃料油価格 ※	US\$515/MT	US\$478/MT

※適合油を含む全油種平均価格を基に算出

第2四半期（中間期）以降のドライバルク市況につきましては、米国による関税・通商政策により世界経済の減速が顕在化すれば海上輸送需要の下押し要因となる可能性があります。中国の穀物輸入に関しては米国出荷分が減少するものの、南米積みの代替ルートが見込まれることから底堅く推移すると予測します。鉄鋼原料輸送につきましては、引き続き南米積み鉄鉱石や西アフリカからのボーキサイト輸送が大型船市況を支えると見込まれます。

第1四半期連結累計期間の業績、及び第2四半期（中間期）以降の当社を取り巻く事業環境を踏まえ、2025年4月30日付けで公表した2026年3月期の中間期ならびに通期の連結業績予想を上述の通り修正致します。前提条件につきましては、対米ドル円換算率は上期平均145.33円、下期140.00円と予想しております。また、燃料油価格は平均消費価格(全油種)を上期トン当たり515ドル、下期トン当たり478ドルと予想しております。

なお、当社は株主への利益還元を経営上重要な施策の一つとして位置づけ、将来における安定的な企業成長と経営環境の変化に対応するために必要な内部留保資金を確保しつつ、連結業績に対する配当性向は30%を基準として、経営成績に応じた株主各位への利益還元を継続的に行うことを基本方針としています。

2026年3月期の期末配当につきましては、上記業績予想修正を踏まえ、年間配当金を1株当たり210円とし、中間配当を1株当たり105円、期末配当を1株当たり105円と予想しております。

本日、別途「2026年3月期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を開示しておりますので併せてご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	40,793	49,409
受取手形、営業未収金及び契約資産	35,155	31,595
有価証券	14,991	14,989
棚卸資産	13,775	11,673
前払費用	5,988	6,635
その他流動資産	5,481	4,138
貸倒引当金	△11	△11
流動資産合計	116,172	118,428
固定資産		
有形固定資産		
船舶（純額）	145,085	140,019
建物（純額）	57	56
土地	2	2
建設仮勘定	13,535	13,562
その他有形固定資産（純額）	280	299
有形固定資産合計	158,959	153,938
無形固定資産	1,562	1,575
投資その他の資産		
投資有価証券	5,506	5,262
長期貸付金	8	7
繰延税金資産	3,363	2,663
退職給付に係る資産	1,429	1,448
その他長期資産	950	900
投資その他の資産合計	11,257	10,280
固定資産合計	171,777	165,794
資産合計	287,948	284,221

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	14,091	13,958
短期借入金	14,579	15,504
未払金	133	367
未払費用	240	309
未払法人税等	1,180	306
契約負債	5,466	5,858
賞与引当金	797	193
役員賞与引当金	92	8
その他流動負債	8,242	7,574
流動負債合計	44,820	44,077
固定負債		
長期借入金	70,737	66,552
繰延税金負債	1,561	1,780
特別修繕引当金	7,900	6,973
退職給付に係る負債	192	211
その他固定負債	—	51
固定負債合計	80,390	75,565
負債合計	125,210	119,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,300	10,300
資本剰余金	17,181	17,181
利益剰余金	133,527	136,535
自己株式	△999	△999
株主資本合計	160,009	163,017
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,217	1,944
繰延ヘッジ損益	927	△14
為替換算調整勘定	△136	△97
退職給付に係る調整累計額	△279	△270
その他の包括利益累計額合計	2,729	1,562
純資産合計	162,738	164,579
負債純資産合計	287,948	284,221

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高		
海運業収益及びその他の営業収益	62,344	54,833
売上原価		
海運業費用及びその他の営業費用	54,643	49,096
売上総利益	7,701	5,738
一般管理費	1,853	2,013
営業利益	5,848	3,725
営業外収益		
受取利息	3	31
受取配当金	121	117
持分法による投資利益	5	6
為替差益	1,355	—
デリバティブ利益	117	71
その他営業外収益	11	25
営業外収益合計	1,612	249
営業外費用		
支払利息	450	362
為替差損	—	590
その他営業外費用	32	112
営業外費用合計	482	1,064
経常利益	6,978	2,910
特別利益		
固定資産売却益	177	4,768
特別利益合計	177	4,768
税金等調整前四半期純利益	7,155	7,678
法人税等	1,458	1,724
四半期純利益	5,697	5,954
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,697	5,954

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	5,697	5,954
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	△274
繰延ヘッジ損益	18	△942
為替換算調整勘定	△124	68
退職給付に係る調整額	△2	10
持分法適用会社に対する持分相当額	37	△30
その他の包括利益合計	△152	△1,167
四半期包括利益	5,545	4,787
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,545	4,787

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	4,575百万円	4,158百万円

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運 事業	内航海運 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	54,873	7,471	62,344	—	62,344	—	62,344
外部顧客への売上高	54,873	7,471	62,344	—	62,344	—	62,344
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	3	3	100	103	△103	—
計	54,873	7,474	62,347	100	62,447	△103	62,344
セグメント利益	5,394	453	5,847	0	5,847	1	5,848

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	外航海運 事業	内航海運 事業	計				
売上高							
顧客との契約から生じる収益	46,872	7,961	54,833	—	54,833	—	54,833
外部顧客への売上高	46,872	7,961	54,833	—	54,833	—	54,833
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	97	97	△97	—
計	46,872	7,961	54,833	97	54,930	△97	54,833
セグメント利益又は損失(△)	2,866	895	3,761	△39	3,723	2	3,725

(注) 1. 「その他」の区分には、情報サービス業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円は、セグメント間取引消去額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。